

# 「中国・アジア」ダイジェスト

2013.09.02-09.13

\*記事は東京発行・最終版

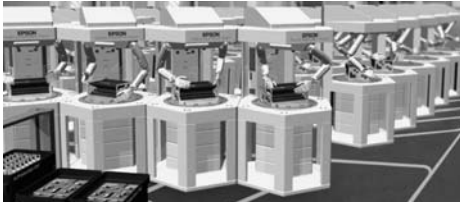
## CHINA

9月2日(月)

エプソンが双腕ロボット

中国の自動化ニーズ対応

セイコーエプソンは、双腕ロボットを市場投入する。中国で増える電子機器の組み立て自動化ニーズに対応する。軽量コンパクトに。スカラー(水平多関節)ロボットと組み合わせて提案。(1面)



電子機器組み立て用双腕ロボット(セイコーエプソン=イメージ)

9月3日(火)

ヨーカ堂、SC出店攻勢

成都市に4カ所

イトーヨーカ堂は、中国でショッピングセンターを出店する。2014年春に、四川省成都市に既にある総合スーパーに併設する形で開業。2016年までに同市に計4カ所出店する。(3面)

上海市など5都市で通関簡素化

電子商取引による輸出を支援

中国商務省は、電子商取引による輸出を支援するため、10月から上海市など5都市で通関手続きを簡素化することなどを盛り込んだ意見を発表した。中国紙・中国経営報が報じた。(時事=3面)

銀行の破綻制度を検討

中国銀行業監督管理委員会

中国銀行業監督管理委員会の尚福林主席は、当局が銀行の破綻制度導入を検討していると述べた。中国共産党理論誌

## ASIA

9月2日(月)

高砂熱学、ミャンマー進出

オフィスビル・病院/空調設備

高砂熱学工業は、ミャンマーのヤンゴン市内に支店を12月末に開設する。ヤンゴン市内でオフィスビルや病院新設が増えると判断。それに伴って高まる空調設備工事需要を取り込む。(7面)

ネットマークス、アジア40億円

ネットワーク構築

ネットワークの構築を手がけるネットマークスは、アジアで売上高を引き上げ、2015年度に40億円超を目指す。中国など7カ国に拠点。ネットワーク構築を中心にITサービスを提供。(8面)

航空貨物の保税輸送を拡大

ガルーダ・インドネシア航空

ガルーダ・インドネシア航空は、日本国内で航空貨物の地上保税輸送を拡大。輸出許可を受けた貨物などを外国貨物として保管する施設が少ない羽田空港の輸出入貨物を成田空港に集約。(12面)

9月3日(火)

土佐機工、東南ア強化

切削工具/拠点を拡充

土佐機工は、切削工具などの海外販売を強化する。東南アジアをターゲットに拠点を拡充。タイに合併の販売会社を持つ、ベトナムに駐在事務所を開設。来年にはインドネシアに合併版社。(6面)

カワタ、量産へ設計見直し

金型温度調節機

カワタは、インドネシアで生産する金型温度調節機や粒状材料用乾燥機的设计を見直す。量産を容易にする。生産現場で加工しやすい図面にする。現地調達先の開拓を進めている。(6面)

韓国 チリで鉱石硫酸兼用船

JX金属/空荷を防ぐ

JX日鉱日石金属は、鉱石硫酸兼用船による物流を韓国で展開する。韓国の製錬所は銅精鉱をチリから輸入、硫酸をチリに輸出する。交互に運搬して空荷を防ぎ、輸送費を低減する。(10面)

9月4日(水)

日本プラスト、タイに第2工場

自動車用内外装部品/日系向け

日本プラストは、タイ工場に第2工場を2014年度に建設する。外注している自動車用内外装部品の成形を内製化、生産能力を増強する。ホンダ、日産自動車やスズキの現地工場に納入する。(5面)

ベトナムで産口ボ部品を生産

日本トムソン/中国に供給

日本トムソンは、ベトナムで、産業用ロボットの要素部品であるクロスローパーアリングを2014年から生産する。将来は部品加工からの一貫生産、需要が高

覚書を締結する三菱レイコンの親会社・三菱ケミカルHDの  
小林喜光社長㊟(11日付)



「求是」最新号(電子版)のインタビュー。(時事=3面)

中国・自動車 - 成長を継続

部品 - 価格競争は激しき増す

中国の自動車産業は、完成車、部品ともに成長を継続するが、部品業界は稼働率の低下や価格競争の高まり、利益率の低下といった課題に直面する。米アリックスパートナーズが調査報告。(5面)

中国で本社機能を一元化

富士ゼロックス

富士ゼロックスは、中国にある販売・サービスや生産の子会社がそれぞれ持つ本社機能の一元化に着手。購買機能を一本化しコストを圧縮。知的財産管理、法規制対応、人事機能も統一。(8面)

9月4日(水)

富士重、販売合併10月始動

中国バンダイと合意

富士重工業は、中国で自動車販売を手がける合弁会社のスバル自動車から10月から本格的に営業を始める。合併の出資元である中国バンダイとは1月に合意、開始時期などを調整していた。(3面)

大気社、車塗装工場の増強工事

広州汽車/生産20万台

大気社は、中国のグループ会社五洲大気社が中国の広州汽車から広州の自動車塗装工場の増強工事を受注した。年産10万台の生産能力を20万台に高める。受注額は約23億円。(7面)

原油貯蔵施設、9カ月遅れ操業

中国石油化工/天津

中国石油化工は、北部の天津で建設中だった原油貯蔵施設が予定より9カ月遅れて1日に操業を開始した。総事業費4億9000万円で、2000万バレルの貯蔵が可能。22キロのパイプライン。(時事=12面)

9月5日(木)

鶏卵の選別包装システム直販

ナベル/中国で食の安全ニーズ

ナベルは、中国で現地法人を2014年3月までに設立し、鶏卵の選別包装システムの直販体制を整える。中国で食品の安心、安全への要求から市場の急拡大が予想され、自社拠点を設置する。(8面)

応した排気量1000ccの小型乗用車「アイラ(トヨタ名・アギア)」を発売した。ダイハツがカラワン工場で生産。(5面)

シンガポールにHVTトラック

三菱ふそう/7地域目

三菱ふそうトラック・バスは、シンガポールに新型ハイブリッドトラック「キャンターエコハイブリッド」と新型小型トラック「キャンター」を投入した。HVTトラックは7地域目。(5面)

機型MC新機種、タイで生産

OKK/高速性を追求

OKKは、機型MCの新機種「HMC400」を発売した。自動車関連など量産部品の高速性を追求。X、Y、Z軸の早送り速度を毎分63%。タイ工場で生産し、コスト競争力をつける。(8面)

シンガポールに新研究拠点

NEC/社会ソリューション創出

NECは、シンガポールに新たな研究拠点「NECラボラトリーシンガポール」を開設した。統括会社内に10人規模で設立。研究機関や顧客と連携、高度な社会ソリューションを創出する。(11面)

精糖設備、東南アで攻勢

オルガノ/日本で設計

オルガノは、砂糖の原料を輸出するタイやインドネシアで、糖類を生産する精糖設備の販売を本格化する。設備を日本で設計、現地で組み立てる。新興国企業の成長需要を取り込む。(15面)

インドで車用断熱材原料

三井化学など/年産8000トン

三井化学と伊藤製油は、植物由来のひまし油を使った自動車用断熱材原料バイオリアルールの生産をインドで始める。インドの世界最大のひまし油メーカーと合弁会社。年産能力8000トン。(15面)



三井化学の石丸裕康執行役員㊟ら

シンガポールに研究所

協和発酵キリン/がん共同研究

協和発酵キリンは、シンガポールのトランスレーショナル研究所を新設し、シンガポール国立大学ががん研究所などと共同研究を始める。腫瘍組織を使い臨床試験に進む前に成功確率を高める。(19面)

介護食、韓台インドに拡販

日清オイリオ/イスラム圏にも

日清オイリオグループは、アジアに高齢者食・介護食を拡販する。韓国、台湾、インドでは提携先の現地企業が医療機関や高齢者施設などに売り込む。中東を含むイスラム圏にも拡販する方針。(20面)

福岡ブランドのショップ

大連に開設/知名度向上

福岡アジアファッション拠点推進会議は、大連市にアパレル品のセレクトショップ「StRFACo(スターファコ)」を開設した。福岡のファッションブランドの知名度向上や販路を開拓。(31面)

9月6日(金)

新日鉄住金、上海に新工場

自動車用高級鋼板/年42万トン増産

新日鉄住金は、上海市内に自動車用高級鋼板の新工場を建設する。2015年稼働。約3割向上し年42万トン増産。汎用鋼材は供給過剰だが、自動車用鋼板は需給面で逼迫している。(3面)

ロストワックス精密鍛造品増産

伊勢鋼材/月産80トン

伊勢鋼材は、大連工場でディーゼル車やガソリン車向けの精密鍛造品を増産する。ロストワックスによる鍛造設備を増設する。鍛造能力を月産50トンから80トンに高める。(8面)

新日鉄住金化学、電炉用新工場

炭素系材料で攻勢

新日鉄住金化学は、炭素系材料事業を重点強化する。中国で電炉用電極材料の炭化化学製品工場を2014年稼働。新規分野ではリチウムイオン二次電池や燃料電池の電極用に炭素系材料を投入。(11面)

春秋航空、日本で3路線開設

成田 高松/広島/佐賀

中国の格安航空会社・春秋航空は、成田国際空港を拠点に国内線3路線の運航を2014年5月末に始める。成田 高松線、成田 広島線、成田 佐賀線の3路線。国際線の就航も視野。(12面)

9月10日(火)

日産、デザイン現地化

海外戦略車/中・英ニーズ対応

日産自動車は、海外戦略車のデザインを海外拠点に移す。中国や英国でも現地のデザイナーが主体となって現地の嗜好に合ったデザインを低コストで迅速に仕上げる体制を整備する。(1面)

9月11日(水)

炭素繊維複合材料事業を検討

三菱レイコン・タイ国営PTT

三菱レイコンは、タイ国営エネルギー会社PTTとASEANでの炭素繊維や炭素繊維複合材料事業の検討で覚書を結んだ。自動車やエネルギー、土木、インフラ向け。(11面)

ベトナムに中小の工業団地

ユニカ/建設・運営で合併設立

ユニカホールディングスは、ベトナム・ホーチミン市郊外に日系中小企業専用の工業団地を建設する。ベトナム国営企業のヒュップフック工業団地と建設・運営の合併会社を設立する。(1面)

インドで換気扇に参入

パナソニックエコシステムズ

パナソニックエコシステムズは、インドの換気扇市場に参入する。インドでは天井扇のみ手がけているが、現地向け換気扇の投入で事業領域を拡大する。現地の換気文化は発展途上段階。(1面)

東芝、インドで変圧器事業

ヴィジャイから買収/200億円

東芝は、インドのヴィジャイエレクトリカルから電力・配電用変圧器と開閉装置事業を買収する。買収額は200億円。インドと海外市場に電力・配電用変圧器と開閉装置を供給する。(3面)

日産ネジ、韓国に新ライン

20%増月600トン/現地メーカー開拓

日産ネジは、韓国製造子会社の韓産スクリュに精密ネジの新製造ラインを導入する。月産500トンから20%増の月600トンに高まる。現代自動車や起亜自動車といった現地メーカーを開拓。(5面)

フィリピンで貸し工場増設

住商/大型工場4棟

住友商事は、フィリピンで工場の貸し出しサービスを拡充する。工業団地内に大型工場を4棟建設。日系中小企業などの進出が増え、初期投資が抑えられる貸し工場の需要が拡大。(12面)

9月12日(木)

タイに金型工場

エイ・エム・シィ/自動車部品向け

エイ・エム・シィは、タイに金型工場を建設する。タングステンやコバルトなどの超硬材料を用いた冷間鍛造用金型を生産、現地に進出の日系の自動車部品メーカーを中心に顧客を開拓。(9面)

タカオカメガ、台湾に合併

研磨機/メンテ・修理

タカオカメガは、グループ会社で機械修理のエヌテック、台湾の光譜科技などと台湾・台中市に合併会社を9月中に設立する。まずは研磨機などのメンテナンスや修理から始める。(9面)

レーザーテック、台湾・米強化

半導体ウエハー検査装置

レーザーテックは、海外拠点で半導体ウエハー検査装置の販売を強化する。台湾と米国拠点の従業員を約15%拡充。両

タチエス、新たに生産2拠点

襄陽年11万台・大連年8万台

タチエスは、湖北省襄陽市と遼寧省大連保税區に自動車用シート組み立てを行う合弁会社2社を設立した。襄陽では年約11万台。大連では年約8万台の生産。7拠点体制となる。(5面)

中国の新造機需要、5580機

今後20年間/ボーイング

米ボーイングは、中国の今後20年間の新造商用機需要が5580機になるとの見通し。世界の16%に相当。「787」などの双通路型機は1440機。「737MAX」などの単通路型機は3900機。(時事=5面)

アジア最大級のワクチン工場

独ベーリンガー/動物用

独ベーリンガー・インゲルハイムは、江蘇省に動物用ワクチン製造工場を建設する。家畜の豚用と鶏用のワクチン。5800万計(約75億円)投資。アジア最大級の動物ワクチン工場に。(19面)

9月11日(水)

日産、北京で効果確認

交通情報システム実証

日産自動車は、北京市で進めていた交通情報システムを使った大規模実証の結果、渋滞緩和や消費燃料削減の効果が確認できた。車両の10%に搭載されれば市内の車の速度が約10%向上。(5面)

建機 - 中国販売が回復基調

増産時期が焦点に

日系建設機械メーカーの中国販売が回復基調にある。8月の6トン以上の油圧ショベルでコマツが前年同月比37%増、日立建機が同71%増と大幅に上回った。各社の増産時期が焦点に。(6面)

9月12日(木)

日韓でISOに提案

グリーン建材/日本規格

日本と中国、韓国は省エネルギー性能の高い「グリーン建材」の規格を国際標準化機構(ISO)に共同提案する。まず日本の規格をもとに開発した窓製品の性能試験方法を提案する。(1面)

国は世界の半導体投資の半分近い、今後も高い成長が見込まれる。(11面)

9月13日(金)

新興国でエコカー普及

公用車/ODA活用

政府は、ODAを活用して、新興国での電気自動車やハイブリッド車など次世代自動車の普及を支援する。東南アジアや中南米、アフリカの政府機関などの公用車として2014年初頭から供与。(2面)

インドネシアに鋼管工場

日系企業向け/扶桑鋼管

扶桑鋼管は、インドネシア・プカン市の機械構造用鋼管加工の新工場を10月に稼働する。同国に進出している日系企業向けに日本から輸出していたが、現地生産でコスト競争力を向上する。(7面)



扶桑鋼管のインドネシアの機械構造用鋼管加工新工場

## TELOP

排出権取引、インドネシアと合意

環境関連の技術など提供(2日2面)

NTTデータ、フィリピンに拠点

オフショアも視野(2日9面)

医療材料物流、インドでDB構築

鴻池運輸・メディアス(2日13面)

アジアで設備リース開始

九州リースサービス(2日20面)

タイ製紙メーカーに出資

日本製紙(3日3面)

富士電機、ミャンマー事務所開設

電力機器、情報収集(3日3面)

台湾製工作機械、自社テスト加工

ハンサユアイ(3日7面)

東芝、タイ新工場を全面稼働

ディスクリット半導体(3日8面)

インドネシアにガス合併

太陽日酸(3日10面)

三菱重工、台湾発電所を受注

天然ガスタービン(4日7面)

三菱電機、FAシステムを統合

F・A・テックと完了(4日7面)

渋谷工業、アジアで拡張

食品用無菌充填システム(4日7面)

ワコムがネット通販

ペンタブレット(4日9面)

三菱し、水処理で東南アに攻勢

処理水質の高さ前面(4日11面)

神鋼環境、カンボジアで受注

簡易水道向け浄水設備(4日11面)

インドネシア子会社を増資

メタルアート(5日6面)

今回は -

「中国・アジア ダイジェスト」面の  
次回は30日(月)に掲載します。

日本精工、合肥工場でも生産

自動車用玉軸受/崑山フル稼働

日本精工は、自動車メーカーの中国生産拡大に対応するため、産業機械用玉軸受を製造する中国・合肥工場で、新たに自動車用玉軸受の生産に乗り出す。崑山工場がフル生産状態のため。(8面)

9月13日(金)

宝钢新日鉄から受注

メッキ鋼板設備/新日鉄住金エンジ

新日鉄住金エンジニアリングは、中国鉄鋼会社の宝钢新日鉄自動車鋼板から自動車用の溶融亜鉛メッキ鋼板設備を受注した。生産能力は年42万トン。高級鋼板需要増で第4ラインを新設。(11面)

TELOP

中国・湖北合併全額出資に転換

中央発権(2日5面)

特許検索に中国情報を追加

NRサイバーパテント(2日9面)

日産・富士が前年実績超え

8月の中国新車販売(4日5面)

中国のホテルに基幹業務システム

NEC(4日9面)

フジタ、上海でも展開

工場建屋・設備の維持管理(4日12面)

日系建機、7月販売40%増

小・中・大型機・軒並み堅調(5日7面)

JCB、バングラデシュ銀と提携

3400店に端末(6日17面)

江蘇の子会社を現地合併に

日本ビストロリング(10日5面)

日本 香港に国際クール宅急便

ヤマト運輸(10日20面)

日立化成、中国工場が完成

自動車用成形品(11日11面)

ベトナム空港で給油支援プロ受託  
新開西空港(5日18面)

ベトナムで金具量産</